

第8回鹿野地域振興会議議事概要

日 時 平成29年2月14日（火） 午後1時30分～午後3時30分

場 所 鹿野町農業者トレーニングセンター 洋研修室

【出席委員】

井上秀隆委員、乾隆史委員、兼平恵委員、佐々木千代子委員、筒井洋平委員、田中文子委員、伊井照幸委員、山本章委員、山下直司委員、廣田敬祐委員、向井健太郎委員 11名出席

【欠席委員】

林輝幸委員

【事務局】

徳岡支所長、乾副支所長、岡田産業建設課長、上野市民福祉課長、西浦地域振興課補佐

【傍聴者】なし

【日程】

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

(1) 2月10日開催の地域振興会議会長会報告について

(2) 経過報告について

4 議題

(1) 中山間地域買い物福祉サービス支援事業について

(2) 委員提案について

(3) その他

5 その他

6 閉会

3 報告概要

(1) 2月10日開催の地域振興会議会長会報告について

各会長から提出された地域課題等について会長より報告

(2) 経過報告について

資料1に基づく報告と大雪対応状況について報告

委員1 越路が丘地区で除雪ができていなかった路線がある。空き家だったため除雪対応路線からはずれていると思われます。

事務局 確認して、対応します。

委員2 こじか園の駐車場は保護者と先生で行ったが、除雪機の貸し出しはできなかったか。

事務局 こじか園の駐車場の除雪については今後個別に検討します。農業者トレーニングセンターに除雪機がありますので、それを利用する方法も考えられます。

4 議題概要

(1) 中山間地域買い物福祉サービス支援事業について

委員1 対象者への説明はどうするか。

事務局 自治会へ出かけて説明会をする予定です。移動販売業者が個別に周知する方法も考えられます。

委員2 生活協同組合の販売はどこまでやっているのか。

委員3 出資者の方のお宅まで運搬している。高齢者世帯では運賃を安くしている。

事務局 この事業の実施者はガス配達や新聞店・郵便局などと同様、県・市と「中山間集落見守り協定」を締結していることが必要です。移動販売業者もこの協定を締結しています。

委員4 月1回の戸別訪問では少ないと思う。

事務局 最低限度が月1回です。回数については、柔軟に調整していきたいと思ひます。

委員5 移動販売車の見守りだけでなく、本来、集落や自治会等での見守りが大切である。

(2) 委員提案について

①自治会組織のあり方について

委員1 地域の行事、自治会会費、近所付き合いなどで自治会に加入したくない方がある。市街地では加入していない世帯が多くある。

委員2 気高町では、支所だよりや市報は地区公民館、図書館、Sマートなどにもおいて

ある。

事務局 鹿野地域では自治会に加入していない世帯は少ないです。支所だよりなどは、鹿野地域でも主な公共施設等に配置していますが、個別に支所等に取りに来ていただいています。なお、町内会未加入の場合でも8世帯以上集まっていれば、代表の方に市報を送付します。

②自主防災会の研修会について

委員1 各自治会の自主防災会では消防団員を講師として講習会などを開催している。

委員2 行政に協力していただいて、鳥取県中部地震の現地見学や講師依頼をしてほしい。

委員3 災害後の事後学習ではなく、事前の学習が必要である。都会の人は防災意識が高いが、町村の人の意識は低い。

委員1 鳥取市では9月10日を防災の日として、総合的な訓練等を実施している。住民の意識も高まってきており、鹿野地区では自主防災会の会長の任期を複数年とするように働きかけている。

(3) その他

委員1 人権教育の推進をお願いしたい。今、鹿野町の人権推進協議会の会長は地区公民館長の持ち回りとなっており、1年で交代している。きちんと会長を定め、事業内容を充実してほしい。

事務局 現在、人権推進協議会内部で、役員のあり方を含め、組織体制について検討されています。

5 その他

鹿野町総合型地域スポーツクラブ「鹿の助」の活動概要と鹿野町農業者トレーニングセンター内のトレーニングルームを視察。

6 閉会